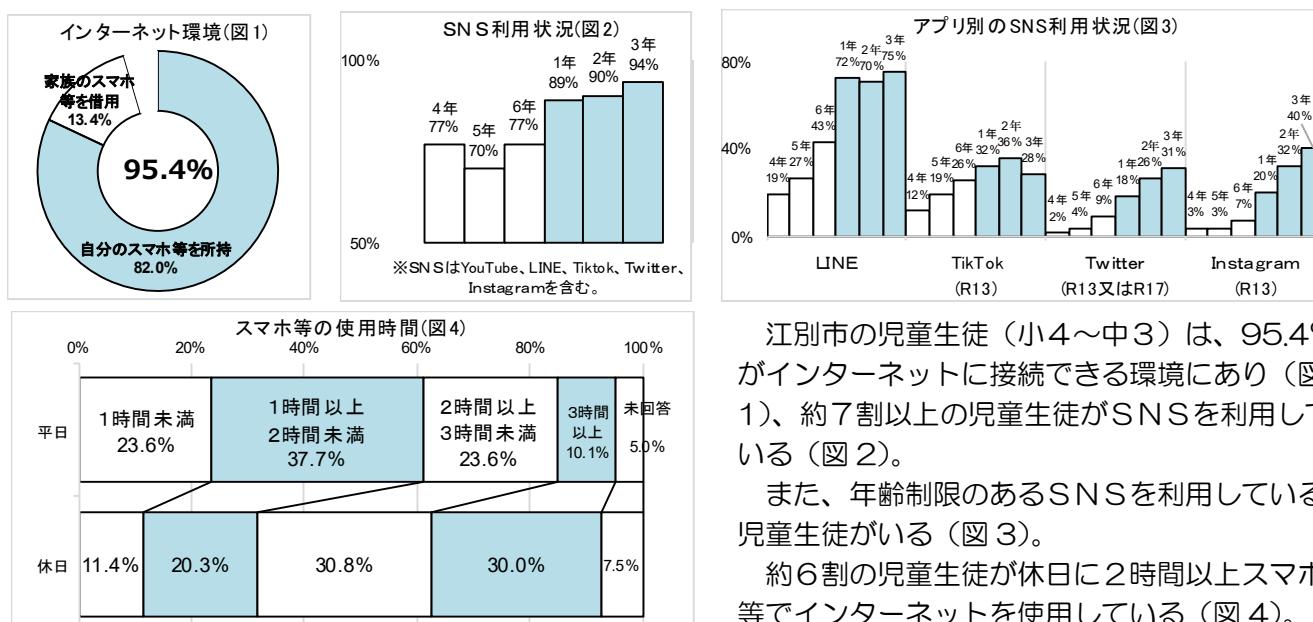


# 江別市の児童生徒（小4～中3）のスマートフォン等の使用状況について

調査実施：令和2年2月

## 児童生徒のインターネット環境・使用状況



江別市の児童生徒（小4～中3）は、95.4%がインターネットに接続できる環境にあり（図1）、約7割以上の児童生徒がSNSを利用している（図2）。

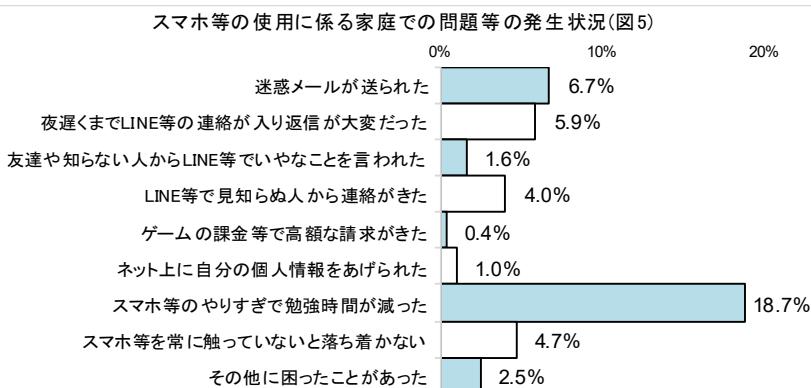
また、年齢制限のあるSNSを利用している児童生徒が多い（図3）。

約6割の児童生徒が休日に2時間以上スマートフォン等でインターネットを使用している（図4）。

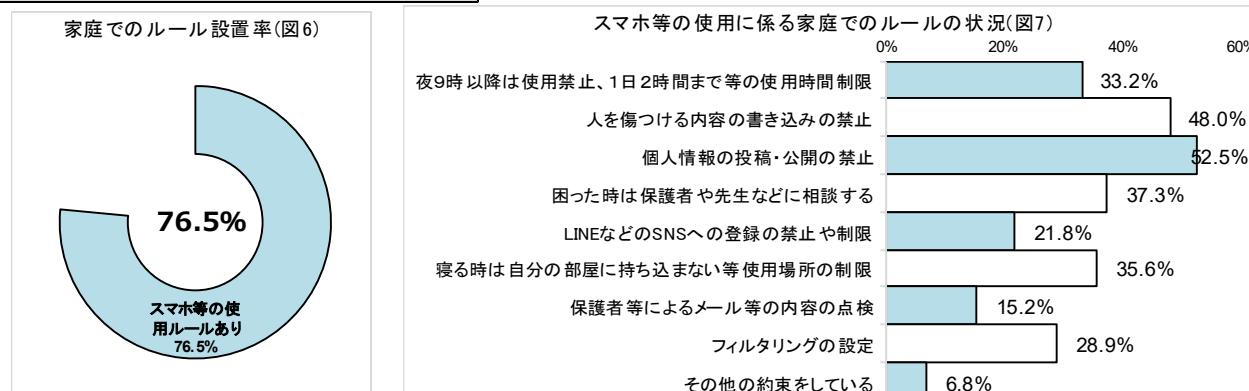
## 児童生徒がスマートフォン等の使用で困ったこと

18.7%の児童生徒が「スマートフォン等のやりすぎで勉強時間が減った」と回答している。

そのほかに、「夜遅くまでLINE等の連絡があり返信が大変だった」「LINE等で見知らぬ人から連絡が来た」等のLINE関係、「スマートフォン等を常に触っていないと落ち着かない」と回答した児童生徒が約5%いる。



## スマートフォン等の使用に係る家庭でのルールの状況



スマートフォン等の使用に係る何らかのルールを設定している家庭は76.5%（図6）。

そのうち約5割の家庭が「人を傷つける内容の書き込みの禁止」「個人情報の投稿・公開の禁止」、約3割の家庭が「使用時間の制限」「困ったときは大人に相談する」「使用場所の制限」「フィルタリング設定」をルールとしている（図7）。



# えべつスマート4 RULES

ルール

心とカラダと未来を守るために  
スマホ・ネットの4つのルール

Rule 1 1日2時間以内とし、友だちとのメールなどのやり取りは、夜9時以降は行わない。

Rule 2 悪口や、人を傷つける内容は書き込まない。  
送る前に、しっかり確認する。

Rule 3 名前・住所・学校名・顔写真などの個人情報は、絶対に投稿・公開しない。

Rule 4 困った時は一人で悩まず、  
保護者や先生などの大人に相談する。

中学生サミットで宣言(平成29年11月17日)

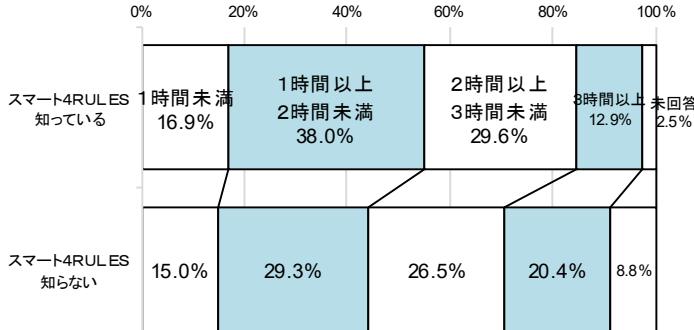


## えべつスマート4 RULESの効果

えべつスマート4 RULESを知っていると、スマホ等の使用時間が大きく減少する傾向にあります(図8、9)。

- 平日は、使用時間2時間以上が4.4ポイント減少（そのうち3時間以上は7.5ポイント減少）
- 休日は、使用時間3時間以上が5.6ポイント減少

「えべつスマート4 RULESの認知状況」×「中学生のスマホ等の使用時間(平日)」(図8)



「えべつスマート4 RULESの認知状況」×「中学生のスマホ等の使用時間(休日)」(図9)

